

専門家派遣による備前地域産品知名度向上応援事業 成果報告

テーマ： 地域の特産品「大藪産みかん」を使った商品開発について

事業者 概要

名 称 もんしーフーム
住 所 玉野市八浜町大崎534-2
設 立 2022年6月
事業内容 柑橘、ハーブ、野菜の生産・加工
及び販売



課題

大藪地域でみかんをメインに栽培・販売しているが、農家の減少等により地域の特産品が失われつつある。今までにない形で大藪のみかんを発信していくためには、生果だけでなく加工品としての用途も視野に入れ、商品開発をしていく必要があるが、加工品用に適している規格外を加工に回し販売できるような仕組みがない。事業者としても加工品製造や商品アピール、マーケティングに関する知見が少ない。

支援内容

- ・6次化の仕組みを説明し、同業他所の成功事例を紹介
- ・商品開発に当たっての現在の課題を明確化
- ・流通の仕組みと営業活動及び販売手法の説明
- ・市場ニーズに合う加工品の開発及びネットワーク作り



支援の効果と今後の展開

当事業によりドレッシングの瓶詰までの製造に目途が立ち、目標に大きく近づくことができた。
2023年6月に商品化を目指す。
また、当事業の取り組みの中で1次加工先、2次加工先とのネットワークができたことで、商品の幅を広げることも可能になった(ジュース等)。
ドレッシング単体のみでなく、ジュース・生果もセットにしてギフト商品として販売していく方向でも販路を検討する。



事業者の感想

限られた時間の中で、ドレッシングの試作(瓶詰)まで完了したことは成果だと感じている。
原価の見直しなど残存課題をクリアにし、商品化に向け準備を進めていく。



«事業者»
代表
津田 貴史 氏

専門家のコメント

売れる見せ方・訴求に関してが今後の課題になる。ブランドポイントを見つめ直し、自社の方向性を再考することが必要と考える。商品化に向け、是非頑張ってほしい。



«専門家»
きしな屋
代表 岸菜 賢一 氏